

令和 7 年 3 月 27 日

太田市議会議長 高田 靖 様

立憲民主党 岩瀬 僚

廣瀬行政研究所主催セミナー 報告書

- 1 期日 令和 7 年 3 月 21 日（金）
- 2 場所 石川県金沢市
IT ビジネスプラザ武蔵 研修室 1
- 3 講師 跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部
(元 板橋区危機管理担当部長、板橋区議会事務局長)
鍵屋 一
- 4 内容 実例からみる防災対策における議会・議員の役割（実践編）
 - 1、地域防災計画とは
 - 2、防災基本条例は何を目指すのか？
 - 3、議会 BCP の留意事項

実例からみる防災対策における議会・議員の役割（実践編）

概要

実例からみる防災対策における議会・議員の役割ということで、重要な地域防

災政策として 3 点あげられる。1.住宅の耐震化、2.要配慮者支援、3.防災教育

であり、それぞれについて写真や映像を見ながら資料に基づいて講義が行われる。要配慮者支援については、実際の災害事例について学ぶ「災害エスノグラフィ」を行い、5~10 程度の課題、対策を書き出すことで形式知を集め、グループで話し合っ具体的対策を考える。

所感

要配慮者支援については、実例に基づいてグループワークが行われた。災害時の要配慮者支援については、昨年の9月議会で自身が一般質問した内容でもあるため関心の高いテーマである。実例をもとに、集合知を集めるため、ワールド・カフェ方式(カフェで行うような、オープンで自由な会話)でグループワークが行われた。それぞれが思いついたことをポストイットに記入して模造紙に貼り付けていく作業は、長い講義時間の中でも受講者に考えさせる取り組みであり良かった。避難所への移動手段や被災者のケア、備蓄品や住宅の確保、お風呂やトイレの整備など多くのことを考えることが必要であり、自然災害の脅威と日常生活を支えるライフラインについて考えを巡らせた。最後は少しかけあしになっていたが、議会 BCP の留意事項について説明があり、議会、議員の役割について考えた。災害対策本部を議会として支える関係になれるようにすることが望ましいとのご講義は、その通りだと感じた。今後も、議員として災害時の取り組みについて考えていきたい。



(研修室 1 前)